



成瀬台中学校だより

令和4年度—第6号—

Tel (042) 728-6030 HP <http://www.machida-tyky.ed.jp/j-narusedai/>

令和4年10月26日発行

学校目標

[自主]個性をまかし 自ら学び続ける人間

[敬愛]自他を尊重し 思いやりのある人間

[克己]困難に打ち克つ 心身ともにたくましい人間



熱い想いを歌声に託して

校長 福田 秀樹

「秋の日は釣瓶（つるべ）落とし」とは、秋の日暮れが早いことの例えとして時候の挨拶にも使われる表現です。10月は晴天率が高い印象ですが、今年の東京は先週までに晴天が4日ほどしかなく、はっきりとした日暮れを感じる暇（いとま）もありませんでした。その数日の青空にうろこ雲（巻積雲）が見えていました。正岡子規が「雲」という詩の一節で「春雲は綿の如く、夏雲は岩の如く、秋雲は砂の如く、冬雲は鉛の如く」という砂のような「秋雲」とは、巻積雲のこのようです。

秋の晴天を表す中国の気象用語に「秋高气爽」という言葉があり、英語でも、**high autumn crisp weather** と表現されるそうです。**crisp**には「パリパリする」という意味の他に、「さわやかな、すがすがしい」という意味があるとか。「芸術の秋」とは、1918年に発行された雑誌の中の言葉からきていますと言われていますが、さわやかで過ごしやすい秋の気候により環境からのストレスが少なくなることで、心身の負担が少なくなり、心に芸術を楽しむゆとりができることと関係するのでしょうか。

「合唱コンクール」も、芸術の秋にふさわしい行事です。1学期の体育祭は、新しいクラスでの取り組みだったり、雨天や熱中症などの天候に影響されたりと落ち着かない感じもあります。2学期になり時間と空間を**共有**している実感とともに、クラスメイトとの信頼関係も深まり、耳を澄ませば爽やかな空気を通して互いの歌声を感じやすい気候でもあります。



10月17日(月)の全校朝礼では、体育祭と違う合唱の難しさについて、クラス全員の気持ちの一体感が歌声にそのまま表れ、聴く人の心にも届いていくということを話しました。

また、自分たちの仲間であり、リーダーに対する「**共感**」の大切さについて合唱コンクールでも、実行委員や指揮者、パートリーダーや伴奏者など、みんなで気持ちを合わせて前に進んでいけるよう、知恵を絞り、考え、行動してくれる人たちに、クラス全員が「**共感**」し、協力し、支えていくことが行事を成功に導くカギとなることを伝えました。そして、もう1つ意識してほしい言葉として、「**共鳴**」について次のように話しました。

「**共鳴**」とは、他人の考えや感情を良いものと考えて、同じ考えを持つようになることであり、心から同感すること。さらに、自分も仲間に加わってやってみようという気持ちになることです。お互いの思いを「共鳴」させることで、強い力を発揮することができます。「共鳴」することで、気持ちが響き合い、心が燃え、魂が震えるような経験も可能です。せっかく、同じ時間と空間を使ってクラスメイトと取り組む行事です。共感し共鳴した合唱を作り上げていきましょう。

いよいよ、合唱コンクール本番です。人の心に響く合唱は、曲想（曲の雰囲気、表情、味わい）についてクラスがどのくらい共有できているかも大切です。どのような合唱にしたいのかをクラスでどこまで話し合い、どこまで工夫して歌い込んだのか。どれだけ気持ちを込めて練習したのか。その密度が聴く人の心に届き、心をつかみます。聴く人の心をわしづかみにするみなさんの合唱を期待しています

生徒会役員選挙 & 生徒総会

9月16日に生徒会役員選挙が行われました。この選挙では、会長は2年生から選出されました。

また、この選挙を受けて10月12日には生徒総会が開催され、ここでも各委員長は2年生となりました。

各委員会の活動に対し質問が出るなど活発な議論が行われ、3年生から2年生へ次の10年に向けての第一歩を踏み出しました。



進路説明会

10月14日（金）に進路説明会が行われました。3年生は、いよいよ自分の進路決定に向けて具体的に動き出します。

自分が“この”進路を選ぶことの意味を確認しながら、自分の責任においてやるべきことをしっかりやっていきましょう。



台中生頑張っています！

野球部 町田市中学校野球秋季大会 準優勝

剣道部 東京都中学校秋季剣道大会 女子出場

町田市連合体育大会

1,2年男子 1500m 第1位 小林 玲琉 4分35秒69

3年女子 100m 第3位 吉村 春音 14秒17

3年男子 100m 第6位 常田 晃生 12秒64

3年男子 走り幅跳び 第6位 須賀 康太 5m05 cm



11月のおもな予定

日	曜	内 容	備考
1	火	第3期時間割始三者面談 (3年⑥カット 11月31日～)	SC
2	水	三者面談 (3年)	
3	木	文化の日	SC
4	金	三者面談 (3年⑥カット)	
5	土		
6	日		
7	月	全校朝礼 安全指導三者面談 (3年⑥カット)	
8	火	三者面談 (3年⑥カット)	SC
9	水	PTA 代表委員会	
10	木	期末考査前部活動停止 (~18日) ポプラ宿泊学習始	SC
11	金	避難訓練ポプラ宿泊学習終	
12	土		
13	日		
14	月		
15	火		SC
16	水		
17	木	期末考査	SC
18	金	期末考査	
19	土	期末考査	
20	日		
21	月		
22	火		SC
23	水	勤労感謝の日	
24	木		SC B 時程
25	金	校外学習 (2年)	
26	土		
27	日	スピーキングテスト (3年)	
28	月	一斉委員会	B 時程
29	火	中央委員会 3年⑤⑥カット	SC
30	水	3年⑤カット	
31	木		SC

SC: スクールカウンセラー

